

営繕工事における「週休2日（現場閉所）工事のモニタリング」について

～平成29・30年度モニタリング対象工事のアンケート結果～

令和元年5月

1 アンケート調査について

週休2日工事のモニタリングは、H29年度に8件※1、H30年度に「週休2日促進工事」※2の対象工事で実施（一部は現在も継続）。アンケート調査は、モニタリングを実施している工事の完了時にアンケート調査票を現場代理人等に配布して行っており、モニタリング実施工事のうちH31年3月までに完了した26件の工事を対象にとりまとめた。

※1 原則、延べ床面積約1,000㎡以上の新築工事で契約後に受発注者間でモニタリングの対象とする協議が整った工事

※2 平成30年4月1日以降に入札手続きを開始する営繕工事に適用。ただし、地域の実情等により対応が困難な工事は対象外。

(1) 工事種別

新築	改修等	計
3	23	26

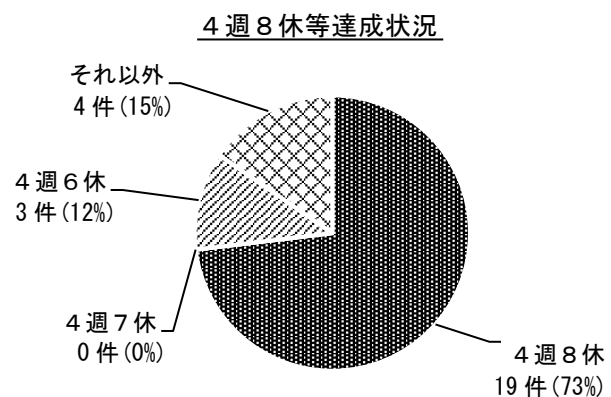
(2) 地方整備局等別

北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	計
2	1	4	4	10	2	3	26

2 アンケート結果の概要

(1) 週休2日の達成状況について

- ・26件の工事のうち、19件(73%)で週休2日が達成できていた。
- ・週休2日を達成した19件の工事種別はすべて改修等であった。
- ・週休2日が達成できなかった7件のうち、3件では4週6休を達成できており、残り4件のうち3件については工期の8割以上で週休2日が取得できていた。



- ・達成状況を発注分野別にみると、建築工事では16件中11件、電気設備工事では6件中5件、機械設備工事では4件中3件で達成できていた。
- ・改修等のうち、達成できていない4件はすべて建築工事であった。

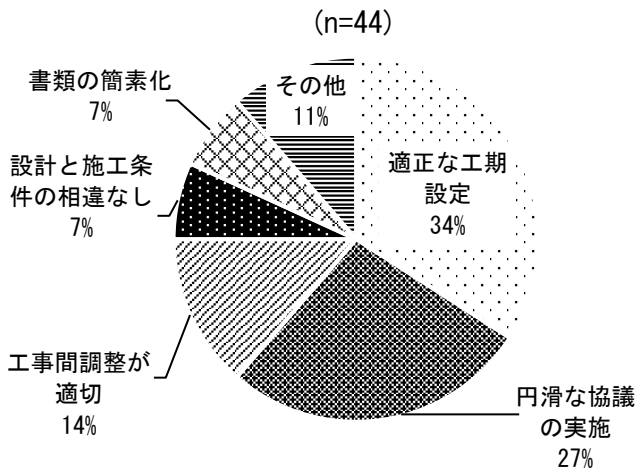
発注区分	建築		電気設備		機械設備	
	新築	改修等	新築	改修等	新築	改修等
週休2日達成	0	11	0	5	0	3
上記以外	1	4	1	0	1	0
計	1	15	1	5	1	3

(2) 週休2日の達成・未達成の要因について

ア 週休2日を達成できた要因

- ・アンケートでは、週休2日を達成できた要因と達成できなかった要因について、複数選択肢の中から当てはまる理由を選択してもらった（複数回答可能）。
- ・週休2日を達成できた要因の回答としては、「適正な工期設定がされたため」が34%と最も多く、「受発注者間で円滑な協議が実施されたため」が27%、「各工事間の調整が適切に実施されたため」が14%といった工事関係者の連携に係る項目が続いている。

週休2日を達成できた要因



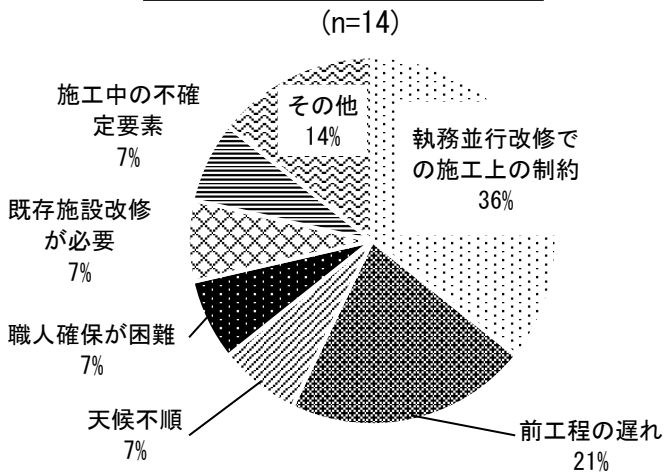
(具体的内容の例)

- ・余裕期間内に各協力業者との打ち合わせが行えた
- ・質疑事項に対する監督員の回答が早く円滑に工事を進めることができた
- ・無理のない人員計画で進めるような工期に設定されていた
- ・入居官署の協力が得られ、障害物となる車両が無かったため、円滑に進んだ
- ・ASP を活用することで、発注者や監理事務所との協議が迅速にできた

イ 週休2日を達成できなかった要因

- ・週休2日を達成できなかった要因の回答としては、「建物に執務者がいる状態で行う改修工事（執務並行改修）で、施工上の制約が大きいため」が36%と最も多く、続いて「前工程の遅れのため」が21%といった回答となっている。
- ・建築工事のうち改修等で週休2日を達成できていない4件は、「執務並行改修での施工上の制約」を要因としてあげていた。

週休2日を達成できなかった要因



(具体的内容の例)

- ・施工中の不確定要素（地中埋設物等）による遅延が発生した
- ・一部の工程が遅れ、躯体工事の時期がずれたため、職人の確保が困難となった
- ・一部の工程が遅れ、土曜祝祭日に施工することとなり、これに付随した工事であった
- ・執務並行改修で、休館日にしかできない作業があった
- ・ライフラインの停止を伴う作業のため、休日施工となった
- ・外構施工時期が冬季となり、天候不順で仕上げ時期に余裕がなかった
- ・駐車場の確保のため、切り替え作業を何度も行った
- ・複数の入居官署からそれぞれ施工日の要望があった

(3) 週休2日促進工事に関する自由意見（主なもの）

週休2日の促進は作業員の休息のためにも良い取組であるという意見が複数あったほか、週休2日の工事が増えていけばよいという意見があった。

一方で、土日作業の振替として平日休むと監督員との連絡が難しくなるという意見もあった。

(4) 発注者側担当者意見等（主なもの）

ア 週休2日促進工事によるメリット・デメリット

メリットとして、受注者の意識向上につながる、入居官署の休日立ち会いの負担が減る、休日に現場から緊急連絡が来る可能性が低くなる、などの意見があった。

一方デメリットとして、平日閉所とする場合に現場の対応の遅れが生じる可能性があるという意見があった。

イ 週休2日確保のために準備したこと

適正な工期の検討のほか、入居官署との工事協力体制の構築、休日工事が必要となる日数の把握などがあげられた。